



#### ■ 梯川改修事業（小松天満宮地区 分水路）

梯川は石川県小松市を流れる一級河川であり、洪水氾濫による家屋等の浸水被害の防止を図るため、川幅を現在の幅から1.5倍に広げる工事を行っています。市街地改修区間には国指定の重要文化財「小松天満宮」があるため、この重要文化財施設を現在の位置に保全する全国でも珍しい「分水路方式」による河川改修事業を平成12年度から行っており、平成28年度に分水路の通水を予定しています。（写真中央が国指定重要文化財「小松天満宮」です。）  
（写真提供：北陸地方整備局金沢河川国道事務所 H28年6月撮影）

#### 視点

- 1 地域の建設業の未来と担い手  
■(一社)富山県建設業協会常任理事  
 砺波工業(株) 代表取締役社長 上田 信和

#### 技術レポート

- 3 長距離圧送と設備の省略化を可能とした高品質な断面補修  
Sto乾式吹付工法について  
■第一建設工業(株) 土木本部コンクリート事業部

- 7 七尾バイパス 古府地下横断函渠工事  
供用中の国道を横断し、かつ住宅に接近した地下横断函渠の構築  
■真柄建設(株) 現場代理人 南山 正利

- 9 i-Constructionへの取り組み  
電線共同溝工事へのCIM技術の適用 **i-Con**  
■世紀東急工業(株) 「i-Construction」関連記事

#### シリーズ 現場技術者の「知得」

- 13 i-Constructionの取り組み方針について **i-Con**  
■北陸地方整備局 企画部 「i-Construction」関連記事

- 15 パンフレット「TSUKURU」の刊行について  
■富山県 土木部 建設技術企画課

#### **i-Con**

#### 「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

「i-Construction」関連記事

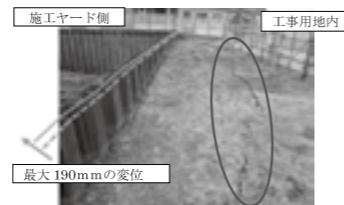
国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、今号より当該記事に上記ロゴを表示しています。



Sto乾式吹付工法  
▶P.3



地下横断函渠の構築  
クラック発生状況  
▶P.7



CIM技術の適用  
3次元モデル上での地下埋設物の  
確認▶P.9



i-Construction  
金沢会場、機器操作方法実演  
▶P.13



パンフレット「TSUKURU」の  
表紙▶P.15

#### 職場紹介

- 17 子どもたちに誇れるしごとを。  
清水建設(株)北陸支店の紹介  
■清水建設(株)

#### 先輩なう!

- 19 安心して暮らせるまちをつくります!  
■新潟市秋葉区役所建設課  
鈴木 真希さん

#### 新技術情報

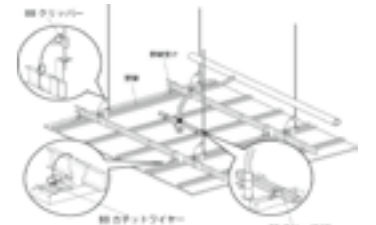
- 21 ■Made in 新潟 新技術普及・活用制度
- ・地震時の天井落下防止システム  
【登録番号：27K1001】 (株)内山産業
  - ・スキッドレスミラクルコーティング工法  
【登録番号：27K1002】 (株)ニーズインターナショナル



清水建設(株)北陸支店  
主な施工案件：外山ダム▶P.17



鈴木 真希さん▶P.19



地震時の天井落下防止システム  
施工例▶P.21



現場滑り抵抗 GSR=0.364

【施工前のPタイル廊下】



現場滑り抵抗 GSR=0.720

【施工後のPタイル廊下】

スキッドレスミラクルコーティング工法  
▶P.21

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。  
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp